



第382号
「がんばろう、日本！」
国民協議会
機関紙

発行所 「がんばろう、日本！」
国民協議会
発行人 戸田政康
編集人 石津美知子
http://www.ganbarou-nippon.ne.jp
(東京事務所)
東京都千代田区九段北4-3-16
サンライン第14ビル6階 〒102-0073
TEL 03(5215)1330
FAX 03(5215)1333
(発行所)
東京都東大和市南街2-17-16
パピルス会館 〒207-0014
TEL 042(566)2950(代)
FAX 042(566)2949
〈郵便振替〉00160-9-77459

世界は変わった ルールは変わった さらば、シルバードモクラシー 新たな担い手の登場を

新たな担い手の登場
その前にたちまち「砂上の楼閣」と化する旧い権力機構

熊 チュニジアに始まった革命が、あれよあれよという間にエジプト、リビア、バーレーンなどに波及している。担い手は、人口の過半数を占める若者たち。既存野党も反体制派も、イスラーム勢力も蚊帳の外。ムバラク政権によって非合法化されていたエジプト最大の野党・ムスリム同胞団も、若者が望む社会変革をもたらず意思も力も持たない「既存勢力」とみなされたわけだ。

ハ オイラはたまたまBSでヨーロッパのニュースを見ていて、チュニジアが何か大変なことになっていってらっしゃいますか。ところが、日本のニュースしか見ていなければ、大統領が亡命することによって、世の中の動きについていけないのは、永田町だけじゃなくて、それに従属しきったマスコミ(マズコミ)もだ。

熊 欧米のメディアは、広場のなかで民衆にインタビュしている。NHKは「こちらカイロ支局」と支局内からの報道のみ。まして民放は言うに及ばず。これじゃガラパゴスになるのも無理はない。国内でも国外でも、社会的生命力のある人々の意識と、まったく接点がない。

ハ その点は、比べるのもおこがましいが、永田町とそれに従属した地方議会も同じようなものだ。河村市長のやり方はいくらかでも批判できるが、背後にある民意を汲み取り、対話することのできなげりや、議会という統治機構は、民意の前に砂上の楼閣と化すってことが、もの見事に示された。

熊 トリプル選挙の結果は、永田町とそれに従属する人々にとっては、まさにタハリール広場の出現だ。これまで大抵抗していた「議員報酬半減」に急に賛成したり、定数削減に大反対していた議員が、あわてて「定数削減」のノボリを立てたり、議会の合意ができないことを見越して「定数削減」を掲げる党に駆け込んだり。まあ、そんな浅知恵が通用すると思っっていること自体、砂上の楼閣のなかでの話だ。

ハ そんなものは簡単に見抜かれる、とごうへうら俺らの「眼力」も試されるってことだ。議会改革の集積があるところじや、そんな見え透いた付け焼刃は通用しないし、自治の集積があるところは、流行りものとは一線を画して「地域政党」を考えている。(本号「一灯照隅」、和光市長インタビュー参照)

熊 おつ、カイロ経由でアラブ民族主義による革命に続いた。なになに「空港で足止めを食ったので、そのままカイロの友人のところに行きます」ってさ。

ハ それで無事なのか？
熊 友人とタハリール広場に行ったらどうだ。「軍部による革命、アラブ民族主義による革命に続く今回の革命は、『社会的公正』をめざす民主革命です」とさ。『支配層の入れ替え』ではなく、統治・社会関係自体を「社会的公正」の基準で再構築しようってことらしい。友人の話によると、チュニジアでもエジプトでも、〇八年あたりから伏線があったようにせ。

ハ 〇八年といやあ、リーマン・ショックの翌年、まさに「内外政治の激動的動きが始まったようにせ。

熊 世界は変わった
ルールは変わった
おつ、カイロ経由でアラブ民族主義による革命に続いた。なになに「空港で足止めを食ったので、そのままカイロの友人のところに行きます」ってさ。

ハ それで無事なのか？
熊 友人とタハリール広場に行ったらどうだ。「軍部による革命、アラブ民族主義による革命に続く今回の革命は、『社会的公正』をめざす民主革命です」とさ。『支配層の入れ替え』ではなく、統治・社会関係自体を「社会的公正」の基準で再構築しようってことらしい。友人の話によると、チュニジアでもエジプトでも、〇八年あたりから伏線があったようにせ。

ハ 〇八年といやあ、リーマン・ショックの翌年、まさに「内外政治の激動的動きが始まったようにせ。

ハ 〇八年といやあ、リーマン・ショックの翌年、まさに「内外政治の激動的動きが始まったようにせ。

る(第五回大会基調) 時期だ。今じゃその激動は「パワーシフトとパラダイムシフトの同時進行/国際経済構造の転換(例G20)」と整理されているが、こうした変化が前提になっていない民主主義、主権者運動はありえるか? ってことでもあるわけだ。

熊 人口の過半数が25歳以下ってのも、すごい話だ。彼らがちゃんと収入を得られるような活力のある経済を作り出せるか、これがいわゆる新興国の統治には問われているわけだ。これが社会的公正で行われていない、特権や既得権が横行しているところが、新たな担い手の前に、砂上の楼閣と化しているってわけだ。

ハ 反対に先進国では、シルバードモクラシーが社会的公正の観点から批判されようとしていいる。高齢化率が高くなるなか、財政再建はヨーロッパでも大問題だが、典型は何と云っても日本だろう。これから成人する世代、まだ生まれていない世代は九二二兆円の中長期債務、五百兆円の年金債務を背負わされるってんだから。若者に言わせりゃ「おじいちゃんから『一生かかっても払いきれない借金を残

すか
老後
われ
とだ
まる
果た
こと
改革
いる

ハ マニ
見え
ラダ
際経
前提
口動
の急
いな
トを
ない
も、
う二
と化
劉
らす
熊
学生
プと
経を
か。
か。
劉
され
いく
ラク
を「
書き
どん
ハ
年者
くぐ

ハ マニ
見え
ラダ
際経
前提
口動
の急
いな
トを
ない
も、
う二
と化
劉
らす
熊
学生
プと
経を
か。
か。
劉
され
いく
ラク
を「
書き
どん
ハ
年者
くぐ

（発行所）
東京都東大和市南街2-17-16
パピルス会館 〒207-0014
TEL 042(566)2950(代)
FAX 042(566)2949
〈郵便振替〉00160-9-77459
「かんぽろう、日本!」国民協議会
ゆうちょ銀行 019店 当座0077459

1部 300円
定期購読 半年2,000円
一年3,500円

今号の紙面

- 2-4面 総会報告・北九州市長選挙報告
- 5面 一灯照臨（地方議員のコラム）
- 6-7面 寄稿・アフリカで民主主義と市場を考える
- インタビュー
- 8-9面 国会改革・自民党改革
- 9-11面 河野太郎・衆院議員に聞く 財政の「見える化」
- 11-12面 講演・政治の新旧交代を担う寛裕 小川淳也・衆院議員

すから、よろしく。そして俺の老後の面倒は見てくれよ』と言われているようなもの」ってことだろ。

劉 現役世代の利害だけで決まるシルバードモクラシーは、果たして公正なものなのかってことだな。税と社会保障の一体改革でも、このことが問われているわけだ。

ハ こう見てくると、〇九年マニフェストの本質的な欠陥が見えてくる。パワーシフトとバラタイムシフトの同時進行／国際経済構造の転換（例G20）が前提になっていない。そして人口動態の大転換（生産年齢人口の急激な減少）が前提になっていない。これじゃ「マニフェストを守れ」といってほしいも、「守れないなら解散しろ」というほうも、「じつとま合わせて乗り切ろう」というほうも、砂上の楼閣と化すのは当たり前だ。

劉 熊さん、八さん、相変わらずの床屋談義ですね。

劉 おお、北京大学からの留学生の劉さんかい。今度のエジプト革命について、中国も神経を尖らせているようじゃないか。「エジプト」「ムバラク」とかのキーワード検索は、カットされるんだってな。

劉 検閲をかいへんの知恵はいくらでも出しますよ。ムバラクの中国語読み「穆巴拉克」を「穆小平」「穆錦濤」などに書き換えて、中東のニュースはほとんど広まっています。

ハ なるほどな。こりゃ未成年者用のフィルタリングをかいへるための浅知恵とは、わけ

が違うな。

劉 それに中東の独裁政権とは違って、当局も民意にはとても気を使っています。日本の議員さんたちは選挙で民意を得たと思っ、後は永田町のなかだけで活動しているようですが、中国の統治者たちは、民意との緊張感を日々じかに意識していますよ。

それにSNSによって、民意も広がりとともに、研ぎ澄まされていきます。例えば有名な安替というプログラマーは、中国の知識人は自己規制して『真実の90%を伝えればよい』という春秋筆法の姿勢でしたが、残りの10%こそが討議すべき内容。マイクロブログは伝統メディアとおなじやり方で運営されていて、『残り10%』が語られない。『壁』を乗り越えてツイッターを使う努力をしている10万人は、『10%』を語る重要性を理解してあえて使っている」と。

劉 ツイッターも使ったことのないおいらには、細かいことは分からねえが、使いこなしている次元が大きく違っていて、分かる気がするよ。

劉 安替が日本に来たときに、こういう話を輝かせたのは30代以下の人たちで、年配者は「そうはぐいしても、言論の自由がないんだろ」という反応でした。

ハ そういうのを「ゆでガエル」っていうんだ。

マーク ハーイ、ニーハオ。
劉 おや、うちの下宿に住みついたマークじゃないか。三太が言ってたが、お前さんハッカ―なんだって？

マーク 違いますよ、そう言いたい人たちもいるんでしょけれど。われわれも今度のエジプト革命では新しいことを始めたんですよ！

劉 遮断されたネットのかわりに、グーグルが電話のメッセージをツイッターに変換できるようにしたって？

マーク それだけじゃない。

エジプトでネットが遮断された直後、世界中の「ハッカー」たち呼びかけがあった。エジプトにある普通のノートパソコンをインターネットルーターに変換するソフトを現地に送ろう。このソフトを使ってパソコンからパソコンへメッセージを順次送る形の通信網「メッシュ・ネットワーク」を作ろう。

劉 ワオ。それって分散型の通信網ですか。一台がダメになっても別のパソコンを通じたルートを探せるわけですね。

マーク そういうこと。世界中の「ハッカー」たちが協力して、48時間以内にプログラムを組み立てて、CDかUSBメモリの形で流通させられるってところまでいったんです。先に事態が動いたんですけど、でもこの試みは、他の抑圧的な政府の国でも使えようじゃないか。

ハ こりゃ、俺らにはついていけない話だな。まるでサッカーの試合に野球の感覚で入ったみたいた。ゆでガエルの場合は、野球どころか相撲の感覚だな。

マーク スモウ？ それは「阿吽の呼吸」の芸術品ですよ！

ゆでガエル撲夷から尊農開国へ新たな担い手十傑を褒えよ。

劉 あー、カタカナばかりで舌かみそうだ。言ってる意味は何となく分かる気がするが、それを使いこなす、なんてことは俺らには及びもつかない世界だな。

ハ まさにプレイヤーは彼ら

なんだ。俺らは、彼らがより動きやすいようにどうするかってことだろ。ゆでガエルには「孫の世代の可能性を奪ってまで、既得権を守ろうとは思わない」というコミュニケーションができるか。時代が変わった、だから後ろに下がる、というんじゃない、早々とへたり込むことにならるからな。

劉 地域周りをしている仕事や商売でG20などの実感があるところは、「世界は変わったルールは変わった」ってことが、生活実感で分かっている。そういうところは、自治体の財政についても、「自分たちの問題」ってことにすべ反応する。永田町が「生きていく」人たちと完全に乖離していることについても、批判や文句じゃなく、「自分たちどころから、どうするか」という会話になる。

ハ 会社の経営と市民の合意で運営する、っていうガバナンスの違いに気づくような会話もできるようになった。「あれも、これも」じゃなく「何かをあきらめる」ということも、責任世代が正面切って、しかも陣形を組んで提起すれば、「負担増だが納得する」という人たちも、確実にいる。

劉 世の中の変化が反映していない古い統治機構は、たとえ選挙を経ていようと、砂上の楼閣だ。そこには日本再生の主体変数は、いっさいない。永田町に従属しない、独立変数としての主権者、その生活実感の集積、自治の集積のなかから新たな担い手を登場させることだ。

ハ そのとば口を開くのが、この統一地方選ってことだな。国政に従属した自治体選挙から自治分権の自治体選挙へ！

（一―四画）「総会報告」も参照されたい。